

公益財団法人三重県国際交流財団 平成 27 年度事業報告

I 概要

「新しい中期計画（計画期間：平成 24 年度から概ね 5 年間）」にもとづき、「地域から信頼され、期待される財団」「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」を目指しています。

平成 27 年度においても「多文化共生社会の推進」「国際交流の促進」「国際協力の拡充」の 3 つの事業柱で以下の各種事業を実施しました。

II 実績

《公益目的事業》

1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 多様な人材の育成と活動の推進

① 医療通訳育成事業（県受託事業）

外国人住民の健康・医療を支援するため、研修（実地研修を含む）及びセミナーを実施しました。

【目標】研修満足度 80 % 【実績】92.75%

ア 育成研修 ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語で実施

第 1 回 6 月 20 日（土）津市 参加者 80 名

第 2 回 7 月 18 日（土）津市 69 名

第 3 回 8 月 22 日（土）津市 54 名

第 4 回 9 月 26 日（土）津市 47 名

第 5 回 実地研修 33 名

10 月 14 日（水）市立四日市病院、松阪済生会病院

10 月 15 日（木）三重大学医学部附属病院、桑名東医療センター

10 月 20 日（火）三重大学医学部附属病院

10 月 21 日（水）市立四日市病院

10 月 28 日（水）鈴鹿市保健センター

イ 外国人への医療を考える公開セミナー

医療従事者、医療通訳者その他を対象に、医療通訳業務への理解を深めること及び医療通訳の効果的な活用を学ぶことを目的として開催しました。

平成 28 年 1 月 23 日（土）津市 参加者 48 名

② 医療通訳配置事業（医療機関、鈴鹿市及び津市受託事業）

医療通訳を 5 医療機関に配置または派遣して、医師をはじめ医療関係者と外国人患者・受診者との間のコミュニケーションを支援しました。

【目標】本事業による医療通訳配置医療機関数 5 以上【実績】5

配置または派遣した医療通訳 4 名

配置または医療機関等 5 機関

年間通訳件数 4,627 件

県立総合医療センター、四日市市立病院、鈴鹿中央総合病院、鈴鹿市保健セ

ンター、津市久居保健センター

③診療科目別多言語医療用語集作成事業（自主事業）

医療通訳をするときに役立つよう、ポルトガル語、スペイン語及び中国語による診療科目別の頻出用語集を作成しました。

【目標】各言語 5 診療科目以上の用語集の作成 【実績】6 診療科目の用語集

④災害時外国人住民支援事業（県受託事業）

南海トラフを発生源とする大規模地震など災害の発生が懸念される昨今、災害弱者でもある外国人住民を主な対象とした避難所訓練及びサポーター（当財団災害サポーターをはじめ主に日本人）の研修等を実施しました。

【目標】研修参加者数 160 名 【実績】240 名

○実施市町

ア 玉城町

外国人向け避難所訓練 10 月 17 日（土）
参加者 52 名（うち外国人住民 31 名）
サポーター研修 12 月 5 日（土）
参加者 43 名（うち外国人住民 10 名）

イ 津市

外国人向け避難所訓練 11 月 28 日（土）
参加者 62 名（うち外国人住民 47 名）
サポーター研修 平成 28 年 1 月 16 日（土）
参加者 51 名（うち外国人住民 16 名）

○多言語情報提供のための図上訓練

平成 28 年 2 月 6 日（土） 津市 参加者 32 名

○その他

避難所で使う絵カード「つたわるキット」の普及 貸出実績 7 件

⑤財団パートナー制度運営事業（自主事業）

多文化共生推進に賛同し、日本語と外国語でのコミュニケーションが可能な方にパートナーとして登録してもらい、公益に適うニーズとのマッチングを行いました。

【目標】パートナー登録者数 280 名以上

【実績】登録者数 549 名（延べ）

- ・通訳・翻訳パートナー389名(27言語) (活動実績) 通訳 150 件、翻訳 158 件
- ・日本語学習支援パートナー 105 名 (活動実績) コーディネート件数 3 件
- ・災害パートナー 43 名 (活動実績) 避難所訓練に参加 10 名
- ・医療通訳パートナー 81 名 (活動実績) 医療通訳派遣 142 件

ア パートナー交流会

通訳・翻訳スキルの研修とともにネットワーク構築のための交流会を行いました。

ワークショップ「異文化を伝える視点と相手に伝わる話し方」

9 月 12 日（土）参加者 40 名

イ 医療パートナー登録試験

医療通訳の重要性に鑑み責任をもって派遣できるよう、つぎの4言語の登録試験を実施しました。

11月1日(日) ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語

⑥ 介護の日本語支援事業 (社会福祉法人有徳会から再受託)

地域人づくり事業 (県緊急雇用創出事業) により雇用されている3名に日本語研修等を行いました (8月末まで)。その結果、2名が職員に採用されました。

【目標】人材育成人数4名 【実績】3名

⑦ 地域人づくり事業 (県雇用経済部雇用対策課受託事業)

多文化共生社会づくりに必要な人材を育成するために、県の地域人づくり事業を活用して2名の人材の育成を行いました。

【目標】人材育成人数2名 【実績】2名

(2) 多文化共生の地域づくり支援

① 避難所運営訓練事業 (伊勢市受託事業)

大規模災害発生時に伊勢市において的確に対応できるよう前年度に引き続いて受託実施しました。

【目標】研修参加者数 100名 【実績】174名

ア 10月31日(土) 外国人住民向け体験型研修 67名 (うち外国人住民58名)

イ 11月28日(土) 避難所運営訓練 107名 (うち外国人住民46名)

場所: いずれも伊勢市小俣総合体育館

② 生活衛生関係営業地域活性化連携事業 (公益財団法人三重県生活衛生営業指導センター受託事業)

生活衛生関係営業施設での外国語表記のサンプル作成業務を受託し、昨年度検討会議を開催した尾鷲市内等でのサンプルを作成しました。

【目標】外国語表記のサンプル作成 【実績】作成

③ 看護分野における国際連携推進事業 (県健康福祉部地域医療推進課受託事業)

県健康福祉部が7月6日・7日に行った英国の大学、医療機関等との連携のための覚書の調印にいたる取組を支援しました。

【目標】連携のための覚書調印への貢献 【実績】通訳翻訳業務等による支援

(3) 外国人相談体制の充実

① 外国人住民総合ヘルプデスク事業 (県受託事業)

ア 多言語相談 (8言語)

日常生活で直面する疑問や悩みごとに対して8言語で情報提供や相談に応じることによって、外国人住民の生活を支援しました。

【目標】相談件数 800件 【実績】957件

- ・ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語 (常勤職員対応)
- ・中国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語 (電話協力者対応)

国籍別相談件数

国名	件数	割合(%)
ブラジル	479	50.1
ペルー	210	22.0
フィリピン	139	14.5
日本	45	4.7
ボリビア	19	2.0
中国	10	1.0
ベトナム	8	0.8
インドネシア	7	0.7
タイ	4	0.4
アメリカ	2	0.2
スリランカ	1	0.1
その他	28	3.0
不明	5	0.5
合計	957	100%

内容別相談件数

相談内容	件数	割合(%)
医療・福祉	216	22.6
暮らし・住まい	160	16.7
教育・文化	112	11.7
就労	110	11.5
財団・団体・ボランティア	87	9.1
出入国・在留関係	72	7.5
結婚・離婚・国籍	47	4.9
犯罪・法律	43	4.5
自動車	42	4.4
税金	29	3.0
領事館・外務省	27	2.8
その他	12	1.3
合計	957	100%

イ 外国人住民相談窓口担当者研修会

外国人相談窓口担当者としての知識を深めるとともに、担当者間の顔の見える関係づくりを目的として研修会を実施しました。

【目標】研修会開催回数4回（各回参加者数30名以上）【実績】4回（23名）

第1回 5月28日（木）

「外国人相談窓口担当者の心構えとしての心構えとは：よりよい対応のために0から改めて考えよう！」 参加者 21名

第2回 7月29日（水）

「ブラジル・フィリピン・日本の国際結婚、離婚、夫婦問題について」 参加者 27名

第3回 9月16日（水）「自殺の予防～相談員として何ができるか」

参加者 20名

第4回 11月24日（火）「子どもの発達障がいについて」 参加者 24名

② 個別(専門)相談（自主事業）

奇数月の第2日曜日に、アスト津において弁護士による相談会を通訳を配置して実施しました。

第1回 5月10日（日） 2件（2名）

第2回 7月12日（日） 2件（2名）

第3回 9月13日（日） 3件（4名）

第4回 11月 8日（日） 3件（3名）

第5回 平成28年1月10日（日） 3件（4名）

第6回 平成28年3月13日（日） 2件（3名）

計15件（18名）

③ **ブラジル移動領事館の開催協力**（自主事業）

5月9日（土）及び10日（日）、アスト津において実施しました。
実績 申請件数 252件、来場人数 340名

④ **労働相談室電話相談通訳事業**（県雇用経済部雇用対策課受託事業）

県が実施する労働相談のうちポルトガル語、スペイン語による外国人住民からの相談について、電話による三者通訳業務を実施しました。
実績 ポルトガル語 8件、スペイン語 10件 計 18件

⑤ **県営住宅に入居する外国人入居者等への指導管理業務**（県土整備部住宅課受託事業）

電話によるポルトガル語、スペイン語の三者通訳業務を受託しました。

実績 ポルトガル語 3件、スペイン語 2件 計 5件

（4）**多文化共生教育の推進**

① **多文化共生教育センター事業**（自主事業）

ア **多文化共生教育センター（みーく）の運営**

各種日本語教材、日本語指導教材、学校通知文例集、書籍等の収集を行うとともに、開架による関係者の利用に供しました。

【目標】HPにおける学習教材等の紹介の充実【実績】実施

イ **高校進学ガイダンス・ガイドブック多言語版の作成**

各市町教育委員会が翌年高校に進学する外国人生徒を対象に実施する、高校進学ガイダンスの際に用いるガイドブック（8言語）を県教育委員会とともに編集して、ホームページに掲載しました。

② **日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行**（自主事業）

外国につながりをもつ児童生徒及び担当教職員等のために、日本語学習教材及び指導教材として、つぎの日本語教材を改訂・増刷しました。

『新版れんしゅうちょう』1及び2を増刷

『新版みえこさんのにほんご』を改訂及び増刷

③ **外国につながりをもつ子どもたちの教育実践研究会**（自主事業）

外国につながりをもつ子どもたちの教育指導上の課題を解決するために、実践研究会を開催しました。場所：いずれもアスト津

【目標】4回開催、1回あたり参加者数 35名

【実績】4回開催、1回あたり参加者数 34名

第1回 7月22日（水）参加者 30名

「県内の実践例から

～外国人児童生徒の抱えているストレスやカルチャーショックについて～」

第2回 7月30日（木）参加者 35名

『みえこさんのにほんご』のモデルカリキュラムと文部科学省が提供しているDLA（日本語能力測定方法）を関連させるための指導方法について」

第3回 8月7日（金）参加者 29名

「県内の実践例から

～母語支援員と教師との連携を考える。日本語指導と教科学習現状と課題について～」

第4回 8月20日(木) 参加者40名

「県内の実践例から

～県内小中高等学校の日本語学習について：現状と課題の取り組み～」

④ 多言語による読み聞かせ教室 (自主事業)

外国につながりをもつ子どもたちの日本語習得及び母語保持のため、「多言語おはなし会」を開催しました。

【目標】参加者数20名 【実績】152名

「多言語おはなし会」 計4回 ポルトガル語、フィリピン語、中国語

9月26日(土) 津市高茶屋市民センター 参加者19名

10月26日(月) 松阪市教委初期適応教室「いっぽ教室」 参加者30名

平成28年1月24日(日) 鈴鹿市白子コミュニティセンター 参加者58名

平成28年2月7日(日) 四日市国際交流センター 参加者45名

⑤ 外国につながりをもつ子どもたちを見守るための連携研修会 (自主事業)

関係機関の連携と家庭における適切な対応をめざして、外国につながりをもつ児童生徒の生活環境をとりまく課題に関する研修会を開催しました。

【目標】参加者数10名 【実績】18名

テーマ「外国につながりをもつ子どもたちを取り巻く在留資格に関する課題」

6月29日(月) アスト津

○ 教育関係の翻訳・通訳派遣等 (通訳・翻訳パートナー制度の内訳)

学校関係通訳 83件

学校関係翻訳 36件

総合学習等への講師派遣 2件

児童相談所通訳 5件

計 126件

○ 教育機関からの職場体験・インターンの受入 計6名

・三重県立松阪商業高校生徒 4名

9月26日、10月3日

・鈴鹿大学学生 1名

平成28年2月12日、2月20日

・関西外国語大学学生 1名

平成28年2月15日～2月26日

(5) 相互理解促進

多文化共生啓発事業 (自主事業)

多文化共生社会づくりに資するため、県域で実施される多文化啓発イベント等の共催や協力、後援を行いました。

【目標】連携(共催、協力、後援)20件 【実績】44件

(共催3、後援16、イベント等への国旗貸出25)

ア 「平成27年度多文化共生啓発イベント」(事務局三重県環境生活部多文化共生課、12月6日(日)、場所いなべ市)の実行委員会及び事業に参画

イ 「多文化理解イベント」(事務局みえNPOネットワークセンター、12月13日(日)、場所みえ県民交流センター)の実行委員会及び事業に参画

ウ「伊勢市国際交流フェスティバル」(事務局伊勢市、平成28年3月5日(土)、場所伊勢市ハートフルプラザみその)の実行委員会及び事業に参画

2 国際交流の促進に関する事業

(1) 学校間交流の促進

○ 韓国高校生交流事業 (自主事業)

韓国の高校の生徒・教職員の受入及び交流事業を実施・支援しました。

【目標】HP等における支援内容の公開 【実績】実施

・養正高校と昴学園高校の交流事業

(訪韓) 12月16日(水)～12月21日(月)

(来日) 平成28年2月18日(木)～2月23日(火)

・聖南高校と津商業高校の交流事業

(来日) 10月19日(月)～10月23日(金)

(訪韓) 11月2日(月)～11月6日(金)

(2) 情報提供・情報発信の強化 (自主事業)

① 国際交流団体調査

県内で多文化共生推進、国際交流・国際協力活動を行う市民団体の活動状況を把握して財団ホームページで公開しました。現在、96団体の情報を掲載しています。

【目標】情報更新 年1回 【実績】随時実施

② インターネットによる情報提供・情報発信

当財団の事業・サービスの最新情報、多文化共生の推進等についての有益な情報をホームページに多言語で紹介しました。

対応言語 6言語

(ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語、中国語、日本語)

【目標】アクセス件数 36,000件 【実績】26,130件

③ 機関誌 (MIEF NEWS) の発行

当財団の事業内容の紹介・報告を中心に年3回発行しました。

(第1回)6月24日(水)、(第2回)10月28日(水)、(第3回)2月16日(火)

【目標】取材・投稿記事掲載数 9件 (発行回数年3回) 【実績】9件 (年3回)

④ 図書資料の整備、その他情報収集提供

県内在住の外国人の方のための図書をはじめ、国際交流、異文化理解、多文化共生等に関する図書、情報を収集して、関係者の利用に供しました。

図書総数 約3,400冊。うち「小さなブラジル図書館」蔵書794冊

【目標】「ブラジル図書館図書」及び外国語図書貸出件数70冊 【実績】36冊

3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 友好関係国等の事業支援（自主事業）

① パラオ青少年育成事業

パラオの児童生徒のための、外付けのハードディスク購入費用を助成しました。

【目標】HP 等において支援内容を公開 【実績】実施

② 在外県人会連絡活動支援事業

三重県からの移住者等で構成するブラジル及びアルゼンチンの県人会の連絡活動経費を助成しました。

【目標】HP 等において支援内容を公開 【実績】実施

(2) 国際人材の育成

留学生等支援事業（県受託事業）

三重県の奨学金制度による奨学生の募集・選考、奨学金請求額審査及び私費外国人留学生奨学生の集いを開催しました。

【目標】奨学生の体験記HP掲載率100% 【実績】実施

○私費海外留学生（学校間協定含む）

- ・申込受付:3月2日(月)～4月17日(金)
- ・奨学生選考 書類選考委員会開催 5月25日(月)
- ・奨学生選考 面接選考委員会開催 7月5日(日)
応募者数 29名 合格者 5名
- ・私費外国人留学生奨学生の集い10月3日(土)参加者12名

○外国人留学生

- ・申込受付:3月2日(月)～4月17日(金)
- ・論文試験実施 5月2日(土)
- ・奨学生選考 書類選考委員会開催 5月25日(月)
- ・奨学生選考 面接選考委員会開催 7月12日(日)
応募者数 23名 合格者 8名

場所:いずれもアスト津

4 伊勢志摩サミット関連事業（伊勢志摩サミット三重県民会議受託事業）

① 国際理解・国際交流事業

県民のサミット参加国についての理解や交流を深めるため、園、学校、市町、企業、団体等多様な主体が行う授業や講座等に、サミット参加国出身の在住外国人や留学生など、参加国に詳しい方々を講師として派遣しました。

派遣実績 91回

② 外国語案内ボランティアのコーディネート業務

国際メディアセンターや県内主要駅等に設置するインフォメーション・センター等において、外国人報道関係者の円滑な取材・報道活動に資するため、外国語（主に英語）による案内が可能なボランティアによって、交通や観光の案内、三重県の情報発信等を行います。平成27年度はそのための募集、選考、研修等を実施しました。

ボランティア募集 10月30日(金)～12月10日(木)

同 選考・通知 12月～平成28年1月14日(木)

語学研修

基礎編（ボランティアは下記のどちらか1回を受講）

- ・平成28年2月14日（日） 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス 133名
- ・同 2月20日（土） 伊勢市観光文化会館 162名

実践編（ボランティアは下記のどちらか1回を受講）

- ・平成28年3月13日（日） 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス 135名
- ・同 3月26日（土） 伊勢市観光文化会館 152名

《法人事業》

（1）理事会・評議員会の開催

平成27年

- 6月8日（月）第1回通常理事会
平成26年度事業報告・決算について
理事長の辞任による改選候補者について
定時評議員会の招集について
- 6月24日（水）第1回定時評議員会について
平成26年度決算について
評議員の辞任及び選任について
理事の辞任及び選任について
- 6月24日（水）臨時理事会（書面による）
理事長の選任について（互選のための決議）

平成28年

- 3月8日（火）第2回通常理事会
平成27年度事業計画の変更及び補正予算について
平成28年度事業計画及び当初予算等について
定時評議員会の招集について 等
- 3月28日（月）第2回定時評議員会
平成27年度事業計画の変更及び補正予算について
平成28年度事業計画及び当初予算等について

（2）賛助会員の募集

財団の趣旨に賛同し、国際化推進事業を支援していただける賛助会員を募集しました。

平成27年度賛助会員数

個人会員（パートナー会員を含む。）

年会費 1口 1,000円～3,000円 134人（前年度114人）

団体会員

年会費 1口 12,000円 46団体（前年度40団体）

（3）東海北陸地域国際化協会連絡協議会との連携

ア 平成27年度総会及び業務研究会

9月17日（木） 場所：浜松市多文化共生センター

イ 「災害時における外国人支援ネットワーク東海北陸ブロック研究会」事業

① 研修

9月17日（木） 場所：浜松市多文化共生センター

② SMS(Google ハングアウト)を活用した緊急連絡・多言語翻訳シミュレーション訓練

11月17日（火）

大規模災害が発生した時に、ブロック内での相互支援が円滑に行える体制を構築することをめざして実施

③ 災害予防対策支援研修会（図上訓練）

12月19日（土） 場所：静岡市国際交流協会

事業報告の附属明細書

平成27年度事業報告の内容を補足する重要な事項は特にありません。